

国際報道のリアル —『中村哲さん 殺害事件 実行犯の「遺言」』出版に際して—

神戸学院大学法学部では、国際社会および国内社会における文化の多様性と共通性を理解するという観点から、文化相互理解シンポジウムを開催してきました。第26回目を迎える今回は、朝日新聞記者の乗京真知氏をお迎えし、ご講演いただきます。乗京さんは、今年2月に『中村哲さん 殺害事件 実行犯の「遺言」』（朝日新聞出版：2024年）を上梓されるなど、ジャーナリズムの第一線に立ってご活躍されています。乗京さんのご講演の後、国際報道やジャーナリズムの現状や今後についても広く議論を行っていきます。



日時：2024年6月4日（火）13:45~15:15
場所：KPC1キャンパス B212教室（変更の可能性あり）
講師：乗京真知氏（朝日新聞）

対象：神戸学院大学学生および教職員のほか、一般の方々も歓迎いたします（参加費無料）

申込み方法：以下いずれかの要領 **【事前申し込み要 5/31(金)まで】**

- ・**団体（ゼミや講義など）**で参加ご希望の場合、**法学部長室まで**ご連絡ください
- ・**個人**で参加ご希望の方は、**以下のリンク**でお申し込みください

<https://forms.office.com/r/DxiRgvkiy8>

<講師紹介>

○乗京 真知（のりきょう まさとも）

朝日新聞 福井総局員 兼 国際報道部員。1981年、福井県生まれ。少年期をブラジルで過ごし、神戸大学法学部で国際関係論を学んだ後、2006年に朝日新聞社に入社。仙台や名古屋で主に事件や災害を担当し、米コロンビア大学東アジア研究所（専門研究員）、イスラマバード支局長、アジア総局員（バンコク駐在）、国際報道部次長を経て、2022年9月より現職。前掲書のほか、著書に『追跡 金正男暗殺』（岩波書店：2020年）、連載に「中村哲さん殺害事件を追う」（朝日新聞：2021年6月 全5回）など。

主催 神戸学院大学法学部（担当：岩田将幸教授）

問合せ先：法学部長室（078-974-4543）または岩田将幸（miwat@law.kobegakuin.ac.jp）